

器具名	てんびん				
機能	質量をはかる				
	用途	操作手順	新出	実験名	
小学校	重さをはかる 台ばかり	1 平らなところに置き、針が0をさすようにする。	○	3年「粘土の置き方や形を変えて重さを調べよう」P. 137 「体積を同じにして塩と砂糖の重さを比べよう」P. 141	
		2 はかるものを静かにのせる。	○		
		3 目盛を正面から読む。	○		
	電子てんびん	1 平らなところに置き、電源を入れる。	○		5年「水に溶かす前と水に溶かした後の食塩の重さを調べよう」P. 95
		2 何もせていないときの表示を0.0や0.00にする。	○		
		3 はかろうとするものをのせて、数値を読みとる。	○		
	一定の重さをはかりとる 上皿てんびん	1 左右の皿に同じ重さの入れ物や紙をのせて、つり合わせる。	○	5年「水に溶かす前と水に溶かした後の食塩の重さを調べよう」P. 95	
		2 左の皿に、はかりとりたい重さの分銅をのせる。	○		
		3 右の皿に、水や粉などを少しずつ加えていき、つり合わせる。	○		
	電子てんびん	1 容器や薬包紙をのせてから0.0や0.00にする。	○		
		2 薬品を少量ずつのせていき、はかりとりたい質量になったらやめる。	○		
	中学校 1年	質量をはかる 上皿てんびん	1 水平なところに置き、針が左右に等しくふれるか確認する。	○	「プラスチックの区別」P. 81 密度の計算
2 はかろうとするものをのせ、それよりも少し重い分銅をのせる。			○		
3 重すぎたら分銅をとりかえる。			○		
電子てんびん		1 平らなところに置き、電源を入れる。		「水にとける物質の様子」P. 97	
		2 何もせていないときの表示を0.0や0.00にする。			
		3 はかろうとするものをのせて、数値を読みとる。			
一定の質量をはかりとる 上皿てんびん		1 左右の皿に同じ重さの入れ物や紙をのせて、つり合わせる。		「水にとけた物質をとり出す」P. 103	
		2 左の皿に、はかりとりたい重さの分銅をのせる。			
		3 右の皿に、水や粉などを少しずつ加えていき、つり合わせる。			
電子てんびん		1 容器や薬包紙をのせてから0.0や0.00にする。			
		2 薬品を少量ずつのせていき、はかりとりたい質量になったらやめる。			

<p>中学校 1年</p>	<p>質量をはかる</p>	<p>「プラスチックの区別」「水にとける物質のようす」と同じ</p>	<p>「ろうが状態変化するときの体積や質量の変化」P, 113</p>
<p>中学校 2年</p>	<p>質量をはかる 電子てんびん</p>	<p>中学校1年と同じ</p>	<p>「鉄を燃やしたときの変化」P, 35</p>
	<p>質量をはかる 一定の質量をはかりとる</p>	<p>中学校1年と同じ</p>	<p>「物質が化学変化する前と後の質量を比べる」P, 48</p>
	<p>質量をはかる</p>	<p>中学校1年と同じ</p>	<p>「金属を熱したときの質量の変化」 P, 53</p>